

植物多様性センターの「オミナエシ、オトコエシの住人」

オミナエシとオトコエシは、日当たりのよい草原に生育するスイカズラ科の多年草です。この時期、花をよ〜く探すと、きれいなクモを見つけることができます。オミナエシには黄色の個体が、オトコエシには白い個体が潜んでいます。このクモは、カニグモ科のアズチグモの雌で、数日かけて体色を変化させ花に擬態し、訪花昆虫を待ち伏せしているのです。武蔵野ゾーンの高茎草地のエリアで観察できますので、探してみてください。



オミナエシの花で待ち伏せする
斑紋のある黄色個体



オミナエシの花でハナアブを捕
獲した斑紋のない黄色個体



オトコエシで獲物を待ち伏せる
斑紋のある白色個体



オトコエシの斑紋のない白色個
体、頭の三角の褐色紋は共通